

タイトル：「考えよう！一般廃棄物最終処分場（シリーズ4）」

次期最終処分場整備事業を圏域全体の課題として皆様に考えていただくため、構成市町村の広報紙で連載しています。ご意見がありましたら、広域連合ホームページに「意見シート」を掲載していますので、そちらをご利用いただくか、広域連合又は構成市町村担当窓口までお寄せください。

日向東臼杵
広域連合
次期最終処分場
整備事業



今回は、最終処分場の埋立物及び廃棄物処理施設についてお伝えします。

○最終処分場の仕組み（埋立物）

次期最終処分場に埋め立てるものには、「清掃センター（焼却場）から出る焼却灰、飛灰」、「不燃系処理残渣（陶磁器くず、ガラスくず、金属くず等）」、「道路側溝清掃時に発生する土砂」、「浄水場等の施設から発生する汚泥（砂）」、「土砂、がれき」があります。

右の図のように、家庭等から出た燃やせるごみを焼却した後に残る「焼却灰」が、大半を占めている状況です。

なお、事業活動に伴い生じる「産業廃棄物」は、法律上「一般廃棄物」最終処分場には持ち込みができないため、次期最終処分場に埋め立てることはありません。また、「放射性廃棄物」などを持ち込むこともありません。

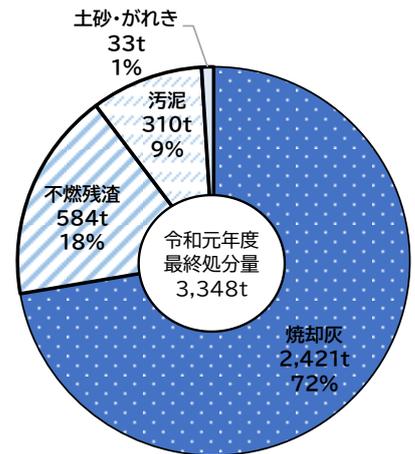


図 日向市一般廃棄物最終処分場における最終処分量の内訳

○圏域の廃棄物処理施設

圏域には、焼却施設として「日向東臼杵広域連合清掃センター」、燃やせないごみ・粗大ごみ・資源物処理施設として「(株)黒田工業ひゅうがりサイクルセンター」があります。

施設名称	日向東臼杵広域連合清掃センター
所在地	日向市大字富高2192番地
供用開始	平成3年4月
処理能力	80 t/日×2炉
処理方式	全連続燃焼式焼却炉



▲清掃センター



▲ひゅうがりサイクルセンター

施設名称	(株)黒田工業ひゅうがりサイクルセンター				
所在地	日向市竹島町1番地86				
供用開始	平成19年4月				
処理方式	破碎・選別	選別・圧縮梱包	選別・圧縮	粉碎	固形燃料化
処理能力	燃やせないごみ・粗大ごみ 122.4 t/日 プラ容器 76.8 t/日	ペットボトル・プラ容器 13.92 t/日	空き瓶 8.8 t/日 缶類 17.6 t/日	木くず 5.0 t/日	古布類・可燃性残渣 61.44 t/日

(清掃センターは日向市富高地区のみなさん、ひゅうがりサイクルセンターは日向市幡浦地区のみなさんのご理解、ご協力により建設されています。)